

JMRC 東京ラリー部会 役員運営委員会 議事録

開催日： 2022 年 8 月 2 日(火)19:00～20:20

場所： ZOOM オンライン

参加者： 13 名、敬称略(クラブ)

宮城部会長(TR-8)、宇田川副部会長(TR-8)、会計安田(FQRC)、渡辺(TR-8)、桑原(スフィア)、
松井(ウェルパイン)、草加/東/高橋(UTAC)、梶田(NASCH)、河野(TMSC)、大川(かちかち山)、
事務局高梨(RSCC)

議事

<報告事項>

●9月17日(土) 第 18 回上級救命再講習/文京区小石川消防署 (宇田川)

上級救命講習修了証・有効期間 3 年以内の方を対象にした再講習で、半日受講(知識の確認と実技の評価)で有効期間を 3 年間更新する。コロナ特例措置で有効期間が延長されており、第 14 回(2017. 3. 26.)以降の受講者が対象となる。現状 10 名申込み、9/10 締め切り/先着 20 名

●6月26日(日)開催川名さんドライビングレッスン (高梨)

川名賢選手が主催するドライビングレッスン(<https://sugurukawana.net/zenkai/>)に高梨が視察に伺った。

視察レポートを報告、いくつかの質疑応答の後、比較的安価にラリー本番の形式で十分走り込め、川名選手の指導も受けられるこのレッスン、東京ラリー部会としても提携して行いたいとの結論に達し、川名選手とは別途打ち合わせを行う事とした。

●Rally Japan オフィシャル派遣について (宮城)

東京ラリー部会から MOSCO へ、派遣人員名簿を送付した。

●来年の主催予定 (宮城)

TR-8 は 2023 年 10 月に開催予定。MSCC は来週 MSCC 内で会議を開き、議論予定。

<継続検討事項>

●オフィシャル体験会(10/22 TR-8) 開催の可能性 (宇田川)

主旨：ギャラリーから一歩踏み込んで、「関係者」としてラリーを楽しんでもらう。

オフィシャル養成ではなく、ラリーファンを増やす。

- ・明治大学自動車技術研究部が参加予定。東大自動車部も是非参加して欲しい。
- ・参加者から参加料(弁当代、保険料で一人 2000 円)を徴収するのであれば、遠路交通費もかかり、学生には厳しいので、何らかの補助を考慮すると参加者が増えると思う。(草加)
- ・このご時世、一般公募は難しいので、今年は学生限定(明大、東大、関東工大)にして良いと思う。(宮城)
- ・事前に B ライセンス講習会も含んだ事前説明会を行う。(宮城)

●審判員B1級取得（宮城）

この状況下、取得要件が緩和されている。

（通常なら役務6回、監督業務2回が条件だが現状は役務4回、監督業務1回で良い）

TR-8 でサポートするので、希望者は申し出る事。

●B ライ講習会＋ラリー体験会について（宮城）

B ライ講習会＋ラリー体験会について関東工大と相談する。

今、ラリー部に人がいないと聞いている（東）

これまで窓口の一人であった松本先生が退職されたと聞いたので確認する。（宮城）

私からホンダ学園に口利きができるかもしれない。（草加）

<新規検討事項>

●細尾峠での競技会実施（宮城）

かつて MSCC/FQRC で毎年ラリーを開催していた日光市・細尾峠において、SSラリーやヒルクライムを復活させたい。8月に開催される TGR 那須ラリーでは、栃木県警配下では初めてSSを開催できると聞いたので、河野さんに情報収集をお願いしたい。

●その他

・ラリーを始めたい人に、クルマ/装備購入のアドバイスが的確にできないか。（大川）

安全装備に多額の資金が必要な昨今、ヘルメット、レーシングスーツも含めたレンタルの制度を作る等しないと、若い人がラリーに入って来られないのではないか。（草加）

TR-8 のオフィシャル体験会の事前説明会で、説明できるのではないか。（宮城）

・次回部会開催は9月、上級救命再講習の前後にて開催予定、事務局よりお知らせする。

以上

議事録：事務局 高梨